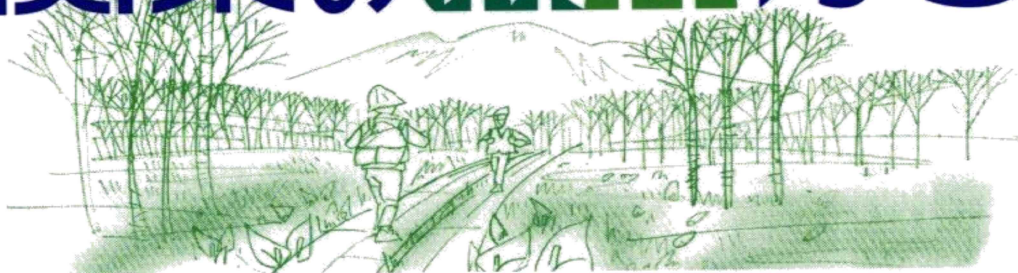


関東の森林から



国民の森林・国有林

関東森林管理局

前橋市岩神町4-16-25
TEL.027-210-1158

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/>



「成長が早い針葉樹（コウヨウザン）植栽現地検討会」（群馬県沼田市）

（撮影：関東森林管理局 利根沼田森林管理署）

- ◎ 台風被害への対応（台風第15号、19号） 企画調整課・・・2
- ◎ 大嘗宮施設（廻立殿、悠紀殿、主基殿）の外壁に 7
だいじょうきゅう かいりゆうでん ゆきでん すきでん
 天竜産スギ皮付き丸太供給 資源活用課、天竜森林管理署・・・
- ◎ 赤谷の森から 赤谷森林ふれあい推進センター・・・9
- ◎ 学校の周りには何がある!? 小学生職場見学 総務課・・・11
- ◎ きのこと特集 日本で発生するマツタケ類 総務課 中林芳輝・・・12
- ◎ 森づくり最前線 13
 福島森林管理署 都路森林事務所 森林官 加藤貴明・・・
- ◎ 木材を利用した建築物等の紹介 東京事務所・・・14

台風被害への対応（台風15号、19号）

今年、9月から10月にかけて台風15号、19号などによる大きな災害がありました。河川の氾濫などによる被害が大きく、多くの方が死傷されたり、住居にダメージを与えました。被害にあわれた方には、謹んでお悔やみ、お見舞いを申し上げます。

森林においても、多くの箇所では被害があり、特に林道は大きな打撃を受けました。今回は、台風による被害の概況や関東森林管理局の対応等をご紹介します。

1. 被害の概要(① 台風15号)

1. 台風15号の概況

- 9月9日5時前に強い勢力で千葉市付近に上陸。その後、9日朝には茨城県沖へ通過。
- 伊豆諸島や関東地方南部を中心に猛烈な風、猛烈な雨を観測。特に、多くの地点で記録的な暴風を観測。
- 暴風により、関東地方等で停電や倒木が相次ぎ、千葉県を中心に長時間にわたる停電や断水など大きな被害が発生。
- 国有林においては、静岡県、千葉県を中心に、林道23箇所約1.3億円、林地荒廃20箇所約5.7億円の被害が発生。

○ 主な期間降水量(アメダス観測値)

静岡県	伊豆市	天城山	450.5mm
東京都	大島町	大島	314.0mm
静岡県	伊豆市	湯ノ島	308.5mm
神奈川県	箱根町	箱根	255.0mm
千葉県	君津市	坂畑	237.5mm

○ 主な瞬間風速(アメダス観測値)

東京都	神津島村	神津島	秒速58.1m	8日21時03分
千葉県	千葉市中央区	千葉	秒速57.5m	9日04時28分
千葉県	木更津市	木更津	秒速49.0m	9日02時48分
千葉県	館山市	館山	秒速48.8m	9日02時31分
静岡県	東伊豆町	稲取	秒速48.3m	8日23時17分



国有林野内の風倒木（君津市）



民有林の風倒木（南房総市）

1. 被害の概要(②台風19号)

2. 台風19号の概況

- 10月12日19時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸。関東地方を通過し、13日未明に東北地方の東海上へ通過。
- 関東甲信地方、東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨を観測し、静岡県、神奈川県、東京都、埼玉県、群馬県、山梨県、長野県、茨城県、栃木県、新潟県、福島県、宮城県、岩手県に特別警報が発令。
- 記録的な大雨により、各地で河川の決壊による洪水や土砂崩れが発生し、インフラや交通にも大きな影響。
- 国有林においては、管内のほぼ全域において、林道645箇所約13.5億円、林地荒廃80箇所約21.9億円、治山施設17箇所約2.8億円の被害が発生(11月7日時点、現在も調査中)。

○ 主な24時間降水量(アメダス観測値、青字は観測史上1位を更新した地点)

神奈川県	箱根町箱根942.5mm、相模原市相模湖604.5mm、山北町丹沢湖527mm
東京都	檜原村小沢627mm、奥多摩町小河内580mm、八王子市八王子409mm
静岡県	伊豆市湯ヶ島717.5mm、静岡市梅ヶ島613.5mm、伊豆市天城山535.5mm
山梨県	南部町南部546.5mm、上野原市上野原483.5mm、身延町切石417mm
埼玉県	秩父市浦山647.5mm、ときがわ町ときがわ587mm、秩父市三峰561.5mm
群馬県	下仁田町西野牧474.5mm、神流町神流442.5mm、嬭恋村田代416mm
福島県	川内村川内441mm、白河市白河371mm、飯舘村飯舘331.5mm
茨城県	北茨城市花園457mm、常陸太田市徳田337mm、大子町大子270mm
栃木県	日光市奥日光482mm、日光市足尾425mm、塩谷町塩谷414mm
新潟県	糸魚川市能生269mm、妙高市樽本271mm、湯沢町湯沢256.5mm

2. 初動対応

1. 被害を受けた林道、林地の点検、復旧整備

- 天候回復後、直ちに後述するヘリコプターによる森林被害調査のほか、ドローンや踏査により国有林の林地、林道の点検を実施するとともに、被災箇所の復旧整備を推進。
- 被害状況については、県や市町村とも共有するとともに、近隣の民有林の被害情報についても併せて共有。
- 特に、人家や道路等に影響のある被害箇所については、県や市町村とも連携しつつ迅速に対応。



林道の被害状況調査



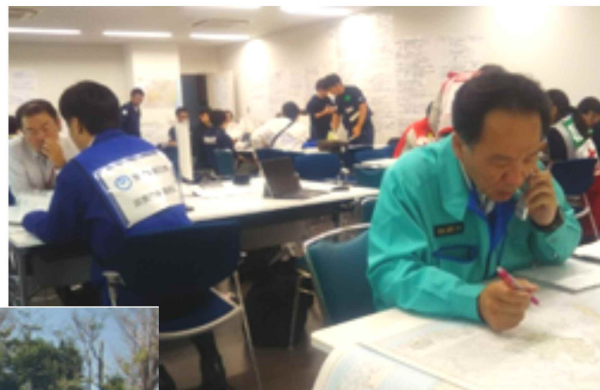
大型土嚢による応急措置

2. 県、市町村への職員派遣

- 情報収集や連絡調整等のため、県や市町村、県の災害対策本部等に職員を派遣。
【台風15号】のべ112人の職員を派遣 【台風19号】のべ349人の職員を派遣(11月8日現在)
- 県や市町村と被害情報を共有するとともに、要請に応じて合同の現地調査についても実施。



県出先機関を訪問しての
情報収集



災害対策本部で情報収集にあたる
森林管理署の職員



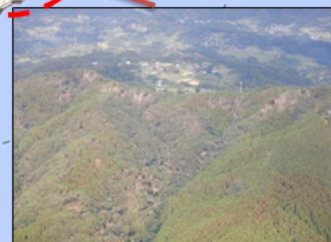
県職員との合同調査

3. ヘリコプターによる森林被害調査 (①台風15号 千葉県南部、静岡県伊豆地方)

- 関東森林管理局では、必要に応じて、山地災害等の発生後に速やかにヘリコプターによる林地荒廃の被害状況の調査を実施。
- 併せて、地方自治体からの要望に基づき、飛行ルート調整、都県・市町村職員の同乗、撮影した画像データの都県・市町村への共有も実施。
- 台風15号については、9月19日に千葉県南部、静岡県伊豆地方を調査。上空からの目視の結果、広範囲に風倒木が発生するとともに、小規模な崩壊が確認されたが、大規模な山腹崩壊等は発生していなかった。



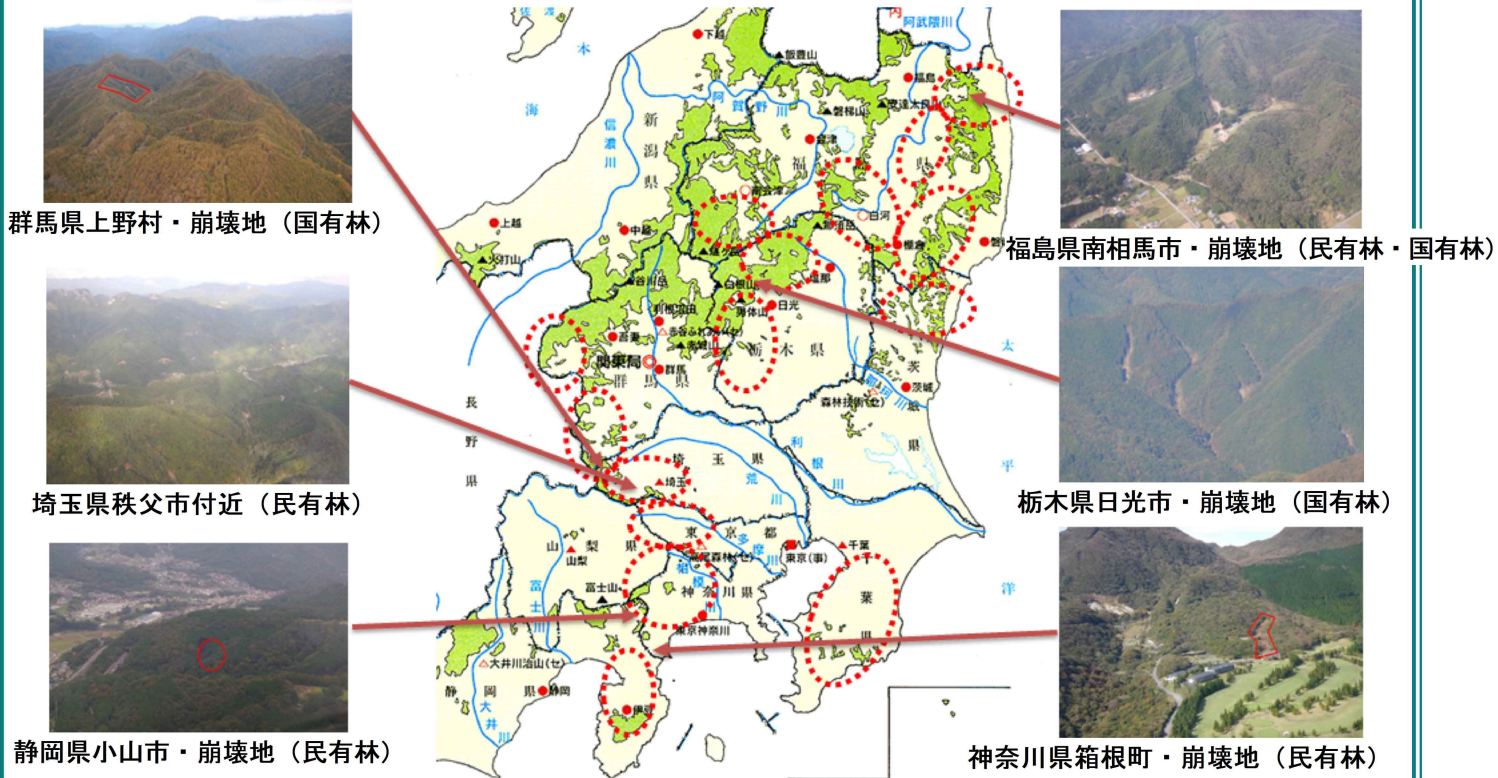
伊豆市・風倒木(国有林)



南房総市・風倒木(民有林)

3. ヘリコプターによる森林被害調査 (② 台風19号)

○ 台風19号については、10月17日から31日にかけて、東京都、神奈川県、埼玉県、群馬県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県、静岡県、山梨県、新潟県を調査。上空からの目視の結果、森林の大規模な山腹崩壊等は発生していなかったが、小規模な崩壊が確認された。

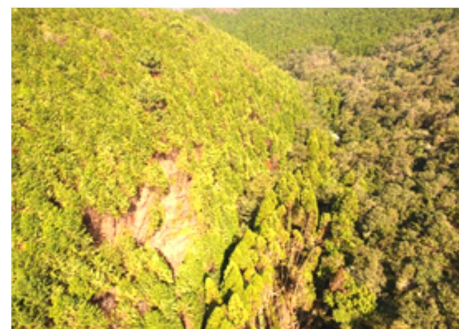


4. ドローンによる民有林被害状況調査の支援

- 県及び市町村からの要請に基づき、国有林職員がドローンにより民有林の林地、林道等の被害状況調査を支援し、撮影した写真、データ等を県・市町村に提供。
- 特に、千葉県においては、関東局管内の他県の森林管理署からオペレータを派遣し、千葉県と合同で調査
- 台風19号においても、県や市町村からの要請を受け、千葉県君津市、新潟県妙高市、福島県南相馬市、茨城県北茨城市、栃木県鹿沼市にてドローンによる民有林の調査を実施。



ドローンによる民有林被害調査の調査



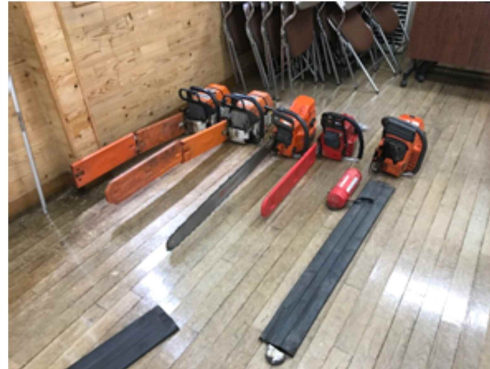
ドローンによる森林の被害調査

5. 風倒木処理に係る支援(台風15号)

- 台風15号の際には風倒木等による停電が多数発生したことから、林野庁本庁とともに、関東森林管理局、千葉森林管理事務所、東京事務所から、倒木処理等の要望調整等のため、千葉県各地に設置された自衛隊・東京電力共同調整所等に職員のべ63名を派遣
- 千葉県災害対策本部や自衛隊の要請に基づき、前橋国有林森林整備協会及び東京地方国有林造林生産業協議会と調整の上、林業事業者が提供可能な倒木処理に使用する重機の情報を提供するとともに、大径木処理のために、林業事業者が保有する大型チェーンソーの自衛隊への貸出しをマッチング。(いずれも、実際には使用されず。)
- 風倒木に係る仮置場として、国有林の旧貯木場等の候補箇所を記載した位置図を、県災害対策本部や市町村、自衛隊等に提供。



東電事業所で打合せに参加



林業事業者が保有する大型チェーンソーが
千葉森林管理事務所待機



千葉県内の仮置場候補箇所の位置図

入林される皆様へ

～CSF（豚コレラ）ウィルスの感染拡大防止～

埼玉県及び山梨県で疑似患畜の発生が確認されるとともに、群馬県及び静岡県等複数の県で捕獲された野生イノシシからCSFウィルスの陽性反応が確認されるなど、被害が拡大している状況です。

豚コレラウイルス拡散防止のため、下山時に靴底などの泥を落とすことや、県や市町村等が設置している消毒ポイントも活用した車両のタイヤの消毒などを呼びかけているところなので、各県のホームページもご覧いただき、養豚農場への感染防止にご協力をお願いします。

(参考)

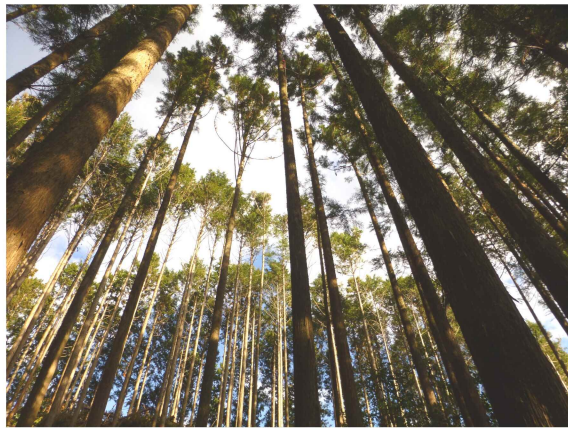
群馬県：CSF対策について https://www.pref.gunma.jp/06/f29g_00106.html

埼玉県：CSFについて <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0908/katikuboueki-top/whatiscsf.html>

静岡県：CSF関連情報 http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-370/hpai/csf_index.html

山梨県：CSFについて <https://www.pref.yamanashi.jp/midori/20190927.html>





通直性に優れる天竜スギ

天竜森林管理署は、11月14日(木)・15日(金)に行われた大嘗祭の中心的儀式「大嘗宮の儀」のために建設された大嘗宮の部材として、瀬尻国有林(静岡県浜松市天竜区)から生産されたスギ皮付き丸太131本を供給しました。供給に当たっては、皮付きが求められたため、1月の最も皮が剥がれにくい時期に伐採、林内で葉枯らし乾燥を行い、機械ではなく人の手で造材、樹皮を痛めないよう1本ずつ保護材で包み、作業者の人肩により運搬しました。

だいじょうきゅう
かいりゆうでん
ゆきでん
すきでん
の外壁に天竜産スギ皮付き丸太供給

資源活用課・天竜森林管理署

1 丸太の数量(規格)等

樹皮の傷が極めて少なく、通直完満なスギ皮付き丸太131本(末口径10cm・長さ4.2m)を供給

2 使用された場所

大嘗宮主要三殿

・廻立殿(かいりゆうでん)

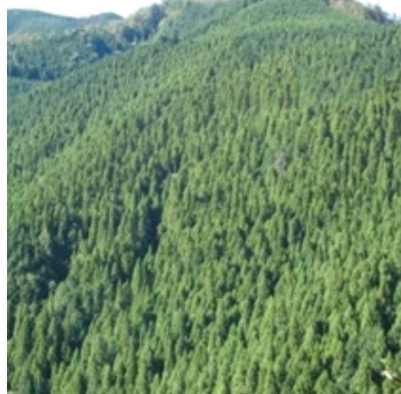
・悠紀殿(ゆきでん)

・主基殿(すきでん)

の外壁胴縁材として、皮付きのまま半割して使用

3 天竜スギの特徴

天竜スギは、節が少なく通直性に優れ、赤みが強いいため、湿気やシロアリにも強く、建築材として最適



瀬尻国有林(人工林率97%)の遠望



廻立殿の外壁に使用された天竜スギ



大嘗宮(神門)

【瀬尻国有林】

瀬尻国有林は、明治以降昭和22年まで、宮内省皇室林野局所管の御料林(皇室財産)であり、皇室とも縁のある森林のひとつとされて本三大人工美林のひとつとされていいます。年間降水量が多く、温暖な気候に優れています。土壌が分水性と透水性が優れているため、生育に適した土壌が豊富です。浜松市のFSC認証取得した木材が、多様性の高い環境保全の取組が、持続可能な森林の取組が、

【供給までの流れ】

- 平成30年11月 現地調査の結果、天竜署瀬尻国有林で生産することを決定
- 林分調査・選木作業を開始
- 平成30年12月 サンプル木採取・木取り検証
- 平成31年1月 伐倒、葉枯らし乾燥
- 平成31年2月 木取り・造材・搬出
- 平成31年3月 材質確認、署による養生管理
- 令和元年7月 供給完了



平成30年12月 サンプル木採取、木取り検証



平成30年11月 選木調査



平成31年2月 末口径10cm 長さ4.2m 通直、欠点の確認、造材



平成31年1・2月 伐倒、葉枯らし乾燥



平成31年3月 材質確認



平成31年2月 保護材、人肩運搬



令和元年7月 引き渡し



平成31年3月 養生管理

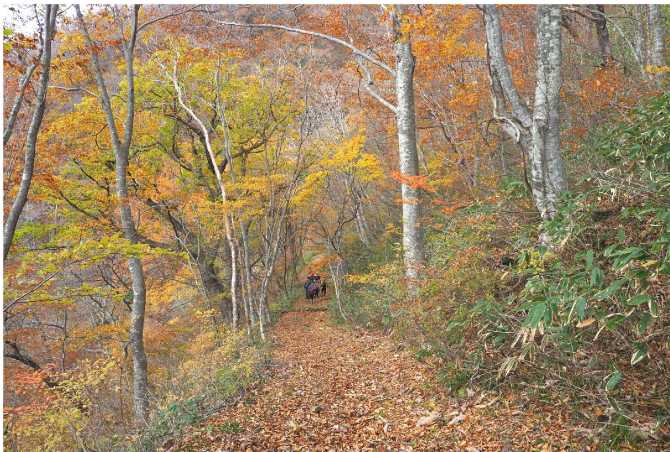


赤谷プロジェクトでは、環境教育WGの一環として、春、夏、秋、冬の年4回にわたって「赤谷の森自然散策」を行っていきます。みなかみ町（エコパーク推進課）との共催で行っているもので、募集すればすぐに定員に達する人気を誇っております。



三国街道散策開始

ながら、群馬県側三坂線入口から新潟県側駐車場までの旧三国街道(国有林)を散策するコースです。散策後には、猿ヶ京に古くから伝わる民話語りや紙芝居を鑑賞するもので、サブタイトル「自分の秋が見つかる森」と銘打って行いました。10月1日から定員30名で一般参加者の募集を行い、当日のほぼ午前中で定員に達する人気でした。



紅葉のトンネルを進む

自然観察会は、一時期小雨も降るなど天気が心配でしたが、途中晴れ間も覗き予定どおり行う事が出来ました。開会式のあとバス等に乗り込み群馬県側の駐車場まで移動し3班に分かれて散策開始。1班のガイドは赤谷プロジェクト地域協議会の長濱陽介さん、2班のガイドは当所OBの石坂忠さん、3班は当所職員の玉井で行い、それぞれ持ち味を発揮して参加者に説明をしていました。一般参加者は全員群馬県内の人で、遠くは高崎市で、他は地元のみなかみ町沼田市の人でした。アンケートの結果、初参加者の人がほとんどで、地元に住ながら昔から興味があったがなかなか行く機会が無く、ちょうど今回の募集を



ガイドの説明に聞きいる参加者

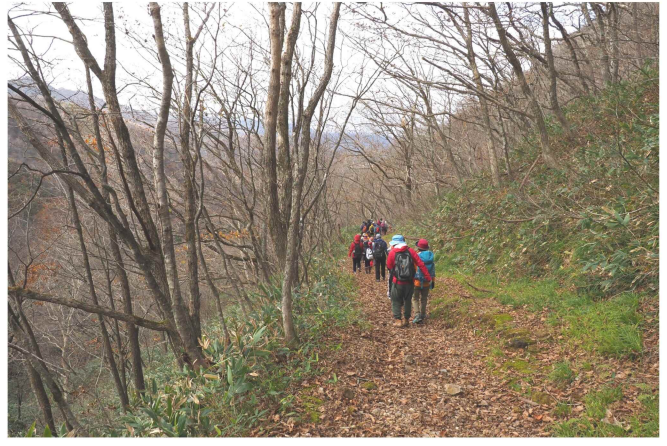
みて応募したという人もいれば、最近みなかみ町に引っ越してきた家族もおられ、いずれも思い出になったとのことでした。一方「赤谷プロジェクト」については、地元の人参加者の多数を占めていたにもかかわらず知らない人の方が多く、まだまだPRが足りないと感じました。今回はみなかみ町、民話と紙芝居の家、ボランティアで参加してくれた小濱義也さん、石飛誠さん、青木邦夫さんの協力を得て無事終わることが出来ました。お礼を申し上げます。



みんなで記念写真 (三国権現(御阪三社神社))



民話語りをする持谷靖子さん



新潟県側は木の葉もなく、すっかり冬模様



紙芝居をする宮崎りえ子さん

今回は、赤谷の森自然散策会(冬)が令和2年2月8日(土)に予定されております。スノーシューを履いて雪の赤谷の森を散策し、動物の足跡を観察、雪遊びをする内容となっております。聞くだけでワクワクドキドキしませんか。

1月6日9時から募集開始。
定員・30名先着順となっております。
ります。

※詳しくは、赤谷森林ふれあい推進センターホームページ等で確認してください。

「赤谷の森自然散策(冬)」開催のお知らせ

イベント名/開催日時

赤谷の森自然散策(冬)
2月8日(土)
8時15分～15時

開催場所・集合場所

みなかみ町
「赤谷の森」いきもの村
集合

イベント内容

スノーシューを履いて雪の赤谷の森を散策し、動物の足跡を観察したり、雪遊びをしませんか。
動きやすい服装、昼食持参。
スノーシューは無料で貸出し。

申し込み・問合わせ先

参加費・無料
申込・電話、メール
申込期間・1月6日9時～定員になり次第締切り
定員・30名

参加/申込方法

赤谷森林ふれあい推進センター
電話：0278-601272
メール：ks_akaya_postmaster@maff.go.jp

「赤谷の森」自然散策会

1月6日(土) 9時～15時

開催場所：みなかみ町「赤谷の森」いきもの村

参加費：無料

申込期間：1月6日(土)9時～定員になり次第締切り

定員：30名

お問い合わせ先：赤谷森林ふれあい推進センター
電話：0278-601272
メール：ks_akaya_postmaster@maff.go.jp

秋冬

令和元年度

ぐんま山と森林イベント一覧

各イベント情報については主催者から提供された資料をもとに作成していますが、予告なく変更される場合もありますので、参加を希望される場合は必ず主催者発表の情報(ホームページ等)をご確認ください。

お問い合わせ先：赤谷森林ふれあい推進センター
電話：0278-601272
メール：ks_akaya_postmaster@maff.go.jp

学校の周りには何がある!?

小学生職場見学

総務課

社会科授業の一環で、「小学校の周辺にはどのような職場があり、何をしているところなのか?」ということと、11月7日(木)、前橋市立岩神小学校3年生の児童5名が我が職場、関東森林管理局へ見学にきました。

初めのうちは、緊張していた子供たちでしたが、授業が進むにつれ、森林に対する色々な意見や疑問、感想など、元気な声が聞こえ、家に帰ったら「木が家のどんどころにあるか、探してみよう!!」とすっかり普段の子供たちに戻り、また私たちも、館内で子供たちの声が木霊しとても新鮮で、心が清々しい気持ちになりました。

短い時間ではあったものの、森林の良さや大切さなどをわかってくれたに違いなく感じています。来年もまた子供たちが来るのを楽しみにしています。



森林について勉強中



小学校はどこだろう?!



色々教えてくれてありがとう



前橋は緑が少ないなあ...

今月の表紙

「成長が早い針葉樹(コウヨウザン) 植栽現地検討会」(群馬県沼田市)

コウヨウザンは中国南部原産のヒノキ科の常緑針葉樹で、スギやヒノキと比べて短期間で成長する早生樹の一種です。萌芽更新など省力造林にも適しているため、西日本など温暖な地域では先行して研究が進められており、利根沼田地域での植栽は初の試みとなります。

11月11日の検討会には、自治体職員や林業関係者など約60名が参加し、コウヨウザンの植栽や群馬県林業試験場が考案した獣害対策のための単木保護資材の設置を体験し、意見交換を行いました。



きのこ特集

日本で発生するマツタケ類

日本国内には、マツタケ、ニセマツタケ、マツタケモドキ、バカマツタケ、シロマツタケモドキなどがあります。

マツタケ「食(食用可。以下同じ)」

(キシメジ科キシメジ属)

9月上旬から10月上旬にかけて、マツ科樹木の林内地上に群生し、カサは、7cmから20cmで、時に30cmに達することもあり白色の地が褐色の繊維状鱗片に覆われています。

ヒダは、白色で湾生し、柄は、8cmから20cm位で白色の地に淡褐色の鱗片があり根元は多少太まり、上部には、白色の綿毛状のツバ(内皮膜)があります。



ニセマツタケ(食)

(キシメジ科キシメジ属)

9月上旬から10月上旬にかけて、広葉樹林内地上に散生し、カサは、7cmから15cmで表面は淡黒褐色の繊維状の鱗片に覆われます。

ヒダは、白色で湾生し、柄は、8cmから15cm位で白色の地に淡褐色の鱗片があり、根元に向かって細まり、上部には、茶褐色の繊維質のツバ(内皮膜)があります。

マツタケ臭は、弱く微かに香る程度です。

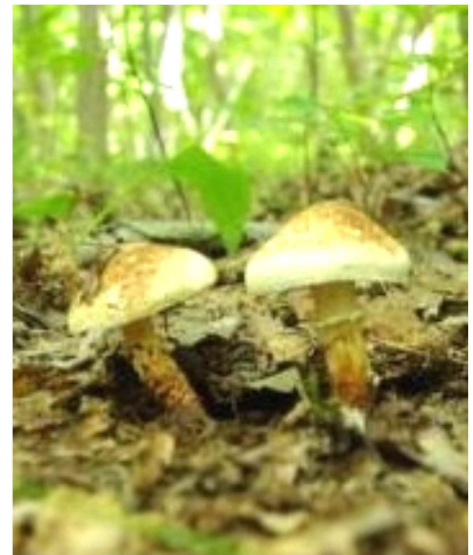
マツタケモドキ(食)

(キシメジ科キシメジ属)

9月上旬から10月上旬にかけて、マツ科樹木の林内地上に散生し、カサは、5cmから10cmで、褐色の繊維状の鱗片に覆われます。

ヒダは、白色で湾生し、柄は、5cmから10cm位で白色の地に褐色の鱗片があり、上部に褐色の膜質のツバ(内皮膜)があります。

マツタケ臭はほとんどしません。



バカマツタケ(食)

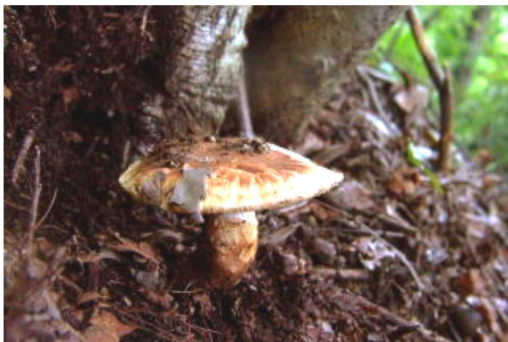
(キシメジ科 キシメジ属)

9月中旬から9月下旬にかけて、広葉樹林内地上に散生する。

カサは、3cmから8cmで、黒褐色の繊維状の鱗片がある。

ヒダは、白色で湾生し、柄は5cmから8cmで白色の地に茶褐色の鱗片があり、上部に白色の膜質のツバ(内皮膜)があります。

早落生なので不明瞭です。マツタケ臭は一番強く、マツタケより臭が強いです。



シロマツタケモドキ(食)

(キシメジ科キシメジ属)

9月下旬から10月中旬に赤松の混じった広葉樹林内に散生し、カサは、3cmから10cm位で白色で鱗片があり、粘性はありません。

ヒダは白色で直生または、やや垂生します。

柄は5cmから10cmで白色で表面にササクレがあり、上部に膜質のツバ(内皮膜)があり、根元は細まります。

マツタケ臭はしません。



森づくり最前線

福島森林管理署 都路林事務所
森林官 加藤 貴明

住めば都・・・路 みやこ

私が勤務する都路森林事務所は、福島県東部、阿武隈(あぶくま)高地の中央部に位置する田村市都路町(旧都路村)にあります。

管内の国有林には阿武隈高地随一の滝、「行司ヶ滝(ぎょうじがたき)」があります。雄滝と雌滝、2つの滝があるのですが、雄滝の方は、写真には写っていませんが、滝壺がダムになっています。ダムからも水が滝のように流れており、全体的には2段に落ちる滝とも言えます。都路町観光協会の調査によると、現在の落差は約16m。大正時代



行司ヶ滝 (雄滝)



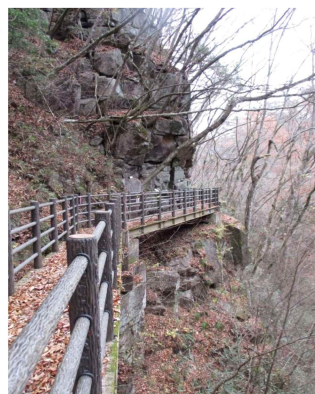
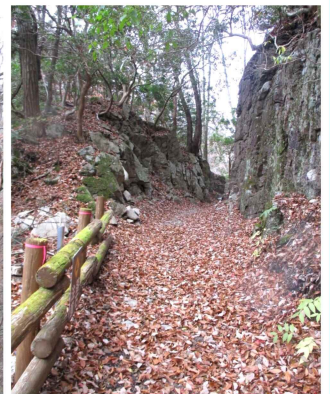
行司ヶ滝 (雌滝)

にダムが作られるまでは、25mほどの落差があったとのことでした。自然と人工物が融合した、ちょっと変わった趣の滝です。

行司ヶ滝への遊歩道は、むかし「浪江森林鉄道」へつながるトロッコが走っていた跡地です。

当時は、森林鉄道網を通じて、木炭などが盛んに首都圏へ運ばれ、都市部の生活を支えていました。この度、その森林鉄道の歴史を発信するため、都路町観光協会と協力し、30m程ですが遊歩道の入口に当時のトロッコレールを復元しました。レールは本物ですので、往時に想いを馳せることができます。

さて、都路の森林において特



遊歩道 (トロッコ跡)

徴的なものに、シイタケ原木を生産する「原木山」があります。コナラを主体に植栽された山で、民有林においては面積の半分以上を占めています。都路はかつて全国有数の原木産地で、国有林にも原木生産用の分収造林地が多数あります。

しかし、平成23年の原発事故により、現在も原木の出荷が制限されています。原木としては出荷できませんが、放射線量の基準をクリアすれば木材として販売できるので、国有林としても新たな活用法等を積極的に提案していきたいと考えています。



原木山の林内



トロッコレールの復元

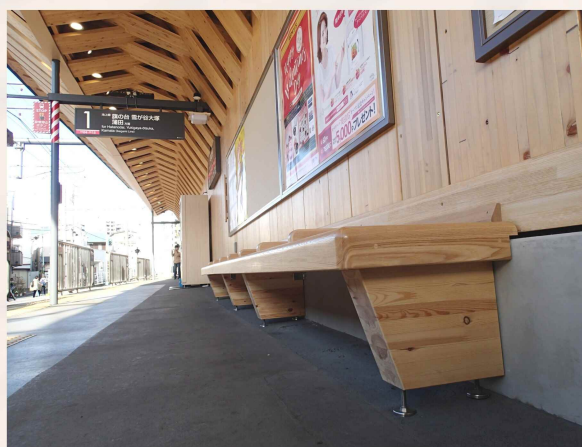
住めば都の町、都路。地域の期待に応えられるよう、地元の方々と共に、山・地域の復興を進めていきたいと考えています。

木材を利用した建築物等の紹介

日本の人工林資源は、今まさに、本格的な利用期を迎えており、適切な森林整備を進めていくためには、国産材の積極的な利用を促進していくことが重要です。関東森林管理局東京事務所では、東京都内における木材使用の施設や木材の需要拡大などに向けた取り組みなどについて、取材・紹介していきます。

戸越銀座駅ホーム 東急池上線

年間乗降数700万人にもおよぶ駅舎が「木の駅舎」に！ 平成28年12月竣工



■ ■ 編 発行所
F T E L 集 関
A X 集 東
(027) 総 東
(230) 210・1158 森
013993 務 林
3 課 管
8 局

駅舎には多摩産材が約120m³使用されています。また、駅舎は、**ウッドデザイン賞2016**を受賞しました。
※ウッドデザイン賞は、木の良さや、価値を再発見させる製品や取組について、特にすぐれた者を消費者目線で評価する新しい顕彰制度です。